

令和元年度 決算報告書

国立大学法人電気通信大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,572	5,499	△ 73	
施設整備費補助金	537	542	5	
補助金等収入	276	307	31	(注1)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	24	24	0	
自己収入	2,855	2,955	100	
授業料、入学金及び検定料収入	2,635	2,665	30	
雑収入	220	290	70	(注2)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,255	1,737	482	(注3)
引当金取崩	29	29	0	
目的積立金取崩	68	60	△ 8	(注4)
計	10,616	11,153	537	
支出				
業務費	8,524	8,412	△ 112	
教育研究経費	8,524	8,412	△ 112	
施設整備費	561	566	5	
補助金等	276	307	31	(注5)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,255	1,564	309	(注6)
計	10,616	10,849	233	
収入－支出	0	304	304	

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が31百万円多額となっています。
- (注2) 雑収入については、主として科研費の獲得に努めたため間接経費収入が増加したことにより、予算額に比して決算額が70百万円多額となっています。
- (注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究及び共同研究の獲得に努めたため、482百万円多額となっています。なお、産学連携等研究収入の決算額については、前年度繰越額78百万円を含みます。
- (注4) 目的積立金取崩額については、執行額が見込みを下回ったことにより、予算額に比して決算額が8百万円少額となっています。
- (注5) (注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額は31百万円多額になっています。
- (注6) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額は309百万円多額になっています。当年度に支出した産学連携等研究経費の前年度からの繰越額は78百万円です。